



お元気ですか！ 志村 たかよし です

第875号 2018年2月4日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570

豊洲市場の「習熟会」に3300人 業者から「不便すぎる」の指摘相次ぐ



水産関連業者を対象に行われた習熟会=1/24（赤旗より）

まだあちこちに雪が残る1月24日、豊洲新市場で、水産関連全業種参加による「習熟会」（施設の事前確認）が初めて行われました。この日は、卸・仲卸売り場をはじめ、関連の物販エリアや管理棟、加工パッケージ施設、屋上広場まで、水産物部のすべての施設が自由に見て回れるようになりました。不慣れた参加者のために作成した案内図が配布され、ところどころに案内員が配置されましたが、

迷う人が続出し、とくに、上の階への移動経路がわかりにくかったようです。

参加者は、約3300人、入場車両は、1100台ほどでした。

参加者から不安の声が

参加者からは、豊洲新市場への様々な問題点が指摘されています。

○東京都水産物卸売業者協会

専務理事

「交通アクセスに非常に難点がある」

○市場を利用する鮮魚店をつくる

東京魚商業協同組合の理事長

「遠くて、買い出しに来る人には負担だ」

○市場内の飲食店をつくる東京中央市場飲食業協同組合の理事長

「心配なのはどうやって仲卸から食材を運ぶか。エレベーターも使わなくてはならぬ」

○築地商業協同組合副理事長

「お客さんが4階まで来ていただけるかが心配」

○東卸理事長

「降雪時にはスロープが登れなくなるという我々の懸念が、この雪で現実になった」

また、築地市場は、セリ場、仲卸売場、関連業者の店舗などが平場

でひしめきあっていますが、豊洲では立体構造となっているので、

「築地はコンパクトにまとまっていたが、豊洲は施設内の移動に時間がかかりすぎる」

「施設が大きく、スムーズに買い回りにできるのか」

など不安の声もあがりました。

業界は、ひきつづき「習熟会」

をくりかえし、輸配送や新しい物流システムなど作業ごとの訓練を

重ねていくとしています。が、築地で仕事をしながら、ターレ等を豊洲にどうやって持っていくのか、

「今のところ答えが出せない」ということです。

オリンピックに間に合わせるために、使い勝手が悪い市場へ行かなければならないとは!?

移転に反対する市場関係者が、

多数うまれるのも当然のことです。

築地市場労組従組協議会議長「賛同できない」

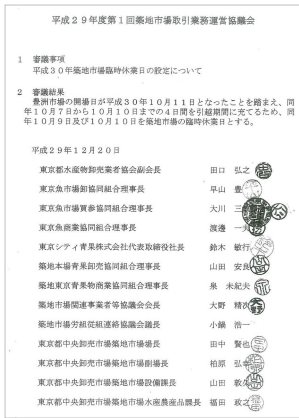
市場の休業日を決める「築地市場取引業務運営協議会」が、昨年12月20日に行われました。

この日の目的は、今年10月11日に豊洲市場を開場するための引越しを10月7日から10日に行うため、9日と10日を築地市場の臨時休業日とすることを決めることでした。

しかし、委員は一堂に集まらず、「審議事項」が記された文書（左写真）への捺印を持ち回りで行いました。

左の「文書」の下から5人目は、捺印していません。

この方は、築地市場で働く労働組合や従業員組合が集まった団体「築地市場労組従組連絡協議会」の議長小鍋浩一さんです。小鍋議長は、次のような意見書を運営協議会に提出しました。



・新市場建設協議会において豊洲市場の開場日が決まったが、これまでの経緯からすると議論が尽くされたとは思えない。

・新しい施設でどのような物流を行うかについても十分な情報がなく、コスト面も含め現場で働く者として不安を感じている。

・このような現状においては、開場日を踏まえた臨時休業日の設定自体は理解するものの、賛同することはできない。

平成29年12月20日

築地市場労組従組連絡協議会

議長 小鍋浩一

東京都は「豊洲移転は決まった」と言っていますが、市場で働く人たちも築地女将さんや仲卸の経営者をはじめ、場内飲食店や関連店舗の人たちの多くは、移転に賛同している状況ではありません。

都が何と言おうと、市場で働く人たちが、豊洲で働くことを認めなければ豊洲市場は動きません。

検証
中央区のまちづくり
連載6

市街地再開発の闇⑥

区内の市街地再開発事業は40

今回は、中央区内で、どれだけの市街地再開発事業が動いているのか見てみます。

左の(表7)は、前号の(表6)に掲載した25事業以外の、これから本格的に動きだそうとしている15の

事業です。

現時点で、中央区内の市街地再開発事業は、40カ所になります。

21事業の補助金は2千億円なので、これからも2千億円程の税金が使われることになるでしょう。(つづく)

(表7)

市街地再開発事業の取り組み

事業地区	進捗状況	敷地面積 (㎡)
[26] 日本橋一丁目1・2番街区	(準備組合設立)	0.7
[27] 日本橋一丁目中地区	(準備組合設立)	2.3
[28] 日本橋一丁目東地区	(準備組合設立)	0.9
[29] 日本橋室町一丁目地区	(準備組合設立)	0.8
[30] 八重洲一丁目北地区	(準備組合設立)	0.9
[31] 京橋三丁目東地区	(準備組合設立)	0.5
[32] 築地一丁目地区	(準備組合設立)	未
[33] 月島三丁目地区	(準備組合設立)	1.2
[34] 月島三丁目南地区	(準備組合設立)	0.7
[35] 勝どき駅南側8・9番街区	(準備組合設立)	未
[36] 八重洲二丁目南地区	(地権者間で検討中)	未
[37] 八丁堀三丁目地区	(まちづくり勉強会)	未
[38] 勝どき駅南側10~17番街区	(まちづくり検討会)	未
[39] 勝どき五丁目西地区	(再開発協議会)	未
[40] 晴海三丁目東地区	(まちづくり検討会)	未

(2017年6月1日現在)